

「港湾関係事業の中期計画(仮称)」に係る 第1回意見聴取とりまとめ概要及び骨子案のポイント

平成19年12月
国土交通省港湾局

1. 第1回意見聴取のとりまとめ概要

直接訪問により、423名の首長、52の港湾管理者、438の港湾利用者、142名の有識者より意見聴取

重点的に対応すべき課題として、「地域に見合った港湾空間の利活用」、「国際競争力強化等のためのターミナル機能の強化」、「防波堤の整備」という意見が多数

効率的に進めるために必要なこととして、「計画的に早期の効果発現が得られるよう整備」、「利用者や地域ニーズの的確な把握と反映」という意見が多数

2. 港湾関係事業の中期計画(仮称)の骨子案

第1回意見聴取の結果を踏まえ、「構成案」、「計画策定にあたっての基本的視点」等を内容とする「骨子案」を作成

「骨子案」について、1月以降、幅広くご意見を伺う

【骨子案の概要】

「中期計画(仮称)」の構成案

策定の趣旨、計画の基本的な事項、主な重点課題、計画策定にあたっての基本的視点、整備目標と事業量

計画の基本的な事項

計画の対象、計画期間、留意事項

主な重点課題

- ✓ 我が国の国際競争力の強化
- ✓ 港湾を核とした地域の自立・活性化
- ✓ 安全・安心の確保
- ✓ 環境

計画策定にあたっての基本的視点

- 世界経済・国際物流を取り巻く動向
- 地域活性化への貢献度
- 物流の効率化への貢献度
- 基幹的な物流ネットワークと広域性
- 生命・財産等に対する危険性の程度
- 課題の程度及びコストと効果
- 既存ストックの有効活用
- 市民、利用者や自治体等のニーズ
- 整備効果の早期発現